

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j29110	子どもの遊びⅡ	鈴木 希実	2年次・前期	講義・2単位	保育士選択必修

授業の概要 / Course Outline
<p>幼児の音楽遊びを体験し、感性やイメージを豊かにすること、それらを自分なりの表現として表出させることの意義を理解する。また、音楽遊びの研究と活用を学生自ら行い、展開するために必要な知識や技術を習得する。</p>

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
保育者として音楽遊び体験に主体的、能動的に取り組む。	A-①, A-②
子どもの遊びの重要性を理解し、その援助者としての実践力を身につける。	A-②, D-②
発表に向けての計画を立て、実践することができる。	B-①, C-②

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	30%	授業終了時のリアクションペーパー。
実技試験 Practical skill test	40%	発表会における実技。
平常点評価 Continuous Assessment	30%	授業への取り組み(各遊びの実践、発表等)。

教科書 / Textbooks
指定しない。必要に応じて資料配布予定。

参考書 / Reference Books
授業内にて適宜紹介する。

予習・復習 / Preparation・Review
日頃から音楽をはじめとするアート全般に積極的に触れ、心や五感、知識を豊かにして下さい。(予習復習の時間90分程度)。

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
リアクションペーパーを毎時回収して、次週返却する形でフィードバックを行う。

特記事項 / Special Note
動きやすい服装で、裸足を基本として受講すること。ストッキング着用は不可。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション
	音楽遊びについての概観, 基礎のステップ, リズムのレクチャーと実践。
02	遊びの実践演習①
	フープを使った音楽遊びを実践し, 発達段階に応じた保育の展開と援助を考える。
03	遊びの実践演習②
	シンフォンを使った音楽遊びを実践し, 発達段階に応じた保育の展開と援助を考える。
04	遊びの実践演習③
	ボールを使った音楽遊びを実践し, 発達段階に応じた保育の展開と援助を考える。
05	遊びの実践演習④
	乗り物を題材とした音楽遊びを実践し, 発達段階に応じた保育の展開と援助を考える。
06	遊びの実践演習⑤
	食べ物を題材とした音楽遊びを実践し, 発達段階に応じた保育の展開と援助を考える。
07	遊びの実践演習⑥
	動物を題材とした音楽遊びを実践し, 発達段階に応じた保育の展開と援助を考える。
08	遊びの実践演習⑦
	絵本と音楽を関連させた活動を実践し, 発達段階に応じた保育の展開と援助を考える。
09	遊びの実践演習⑧
	季節をテーマとした音楽遊びを実践し, 発達段階に応じた保育の展開と援助を考える。
10	遊びの実践演習⑨
	学生発表の演目と役割分担を決め, 計画を立てる。
11	音楽遊びの研究と活用①
	学生発表の演目と役割分担を決め, 計画を立てる。
12	音楽遊びの研究と活用②
	発表の計画と練習1。
13	音楽遊びの研究と活用③
	発表の計画と練習2。
14	音楽遊びの研究と活用④
	発表会の開催。
15	音楽遊びの研究と活用⑤
	発表会のふり返りとディスカッション, 授業のまとめ。